

令和元年度事業報告

当事業団では、児童・青少年の福祉の増進を図るため令和元年度事業として、本部、さぬきこどもの国、五色台事業所、屋島事業所の各事業所において、次の事業を実施した。

1. 本部

(1) 管理的経費 243 千円

① 理事会及び評議員会の開催

会の名称	開催年月日	開催場所	主要議題
平成 31 年度 臨時評議員会	4 月 1 日	※みなし決議	・ 理事・評議員の選任
第 107 回 理事会	4 月 1 日	※みなし決議	・ 常任理事の選任
令和元年度 臨時評議員会	5 月 17 日	※みなし決議	・ 理事・評議員の選任
第 108 回 理事会	6 月 4 日	さぬきこどもの 国	・ 平成 30 年度事業報告 ・ 平成 30 年度収支決算 ・ 定時評議員会の招集
令和元年度 定時評議員会	6 月 20 日	アイパル香川	・ 平成 30 年度事業報告 ・ 平成 30 年度収支決算
第 109 回 理事会	2 月 17 日	※みなし決議	・ さぬきこどもの国管理規定の一部 改正
第 110 回 理事会	3 月 24 日	さぬきこどもの 国	・ 令和元年度収支補正予算 ・ 令和 2 年度事業計画 ・ 令和 2 年度収支予算 ・ 資産運用計画 ・ 評議員会の目的である事項

公 3 子育てしやすい環境づくり推進のための子育て支援事業

(2) 基金事業

基金（5 億円）の運用益により、地域における子育て支援や児童の健全育成の推進を目的として、下記の事業を実施した。

① 情報提供事業

地域子育てサポート事業	394 千円
<p>妊娠から出産、子どもの成長にあわせた子育て支援情報誌を発行し、乳幼児健康診査時などに、母子愛育会や民生委員・児童委員など地域の子育てボランティアの協力を得て、保護者に手渡すことにより、地域の子育て支援の充実を図った。</p> <p>○情報誌の発行</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ご存知ですか？子育て支援サービス「みんな子育て応援団」 <p style="text-align: center;">約8,500世帯に配布</p>	

子育て支援事業

2,776 千円

子育て家庭が気軽に子育て支援に関する情報に接することができるよう、食育や運動、小児科医のコラム、イベント情報等、子育てに関する情報を掲載した情報誌を、県内保育所、幼稚園、小学校等を通じて子育て家庭へ配布した。

- みんな子育て応援団かわら版「かがわ Kid's club」の発行
発行：年 3 回（令和元年 7 月、11 月、令和 2 年 2 月）
発行部数：各 150,000 部

② 環境づくり事業

臨時託児室設置促進事業

136 千円

講座や研修会、イベント等を開催する際に、臨時の託児室を設けるための経費の一部を助成することにより、子育てと社会参加が両立できる環境づくりの推進を図った。また、利用を促進するため、イベント主催者等からの問い合わせに対し、託児団体の情報の提供を行った。

- 助成の概要
 - ・助成額 3 万円/団体（上限額）
 - ・助成対象団体 営利を目的とせずにイベント等を開催する主催者（子育てサークル、団体 等）
 - ・令和元年度助成団体 延べ 7 団体

地域子育て支援事業

2,401 千円

香川県内の子育て支援団体が集合し、子育て家庭へ向けて団体の活動を紹介するとともに、それぞれの団体との交流促進を図る機会とするための子育て支援イベントを開催。

- かがわ子育て支援フェスティバル 2019
実施日：令和元年 10 月 6 日（日）
開催場所：さぬきこどもの国
参加団体・企業：48 団体、4 社

(3) 法人税等諸経費

20 千円

令和元年度事業報告の附属明細書（本部）

助成の対象となったイベント等	日 時	参加人数
ママのためのピラティス教室	令和元年5月8日 他5日	29人
産後メンテナンスヨガ	令和元年5月14日 他1日	19人
マイシアター高松交流会	令和元年5月16日	42人
マイシアター高松第19回通常総会	令和元年5月29日	43人
鑑賞作品選択のつどいにむけての定例会	令和元年6月15日 他4日	60人
2019年 秋の全体交流会	令和元年10月11日	17人
なるほど姿勢改善ストレッチ ～カッコよく歩くための第一歩～	令和元年11月5日	32人
じょうぶな子どもが育つ“お米”のちから	令和元年11月8日	75人
鑑賞作品選択のつどい	令和元年11月16日	36人
松元ヒロ ソロライブ	令和元年12月7日	181人
2019年度香川県私立幼稚園PTA連合会振興大会	令和2年2月6日	410人
親子体操	令和2年2月14日	37人
子どもをじょうぶにする食事は時間もお金も手間も かからない	令和2年3月1日	40人

2. さぬきこどもの国

子どもたちに魅力的な遊びや創造的活動の場、科学に親しむ場を提供し、児童の健全育成及び子育て支援活動の活性化を図った。

公1 さぬきこどもの国の管理・運営その他児童・青少年の健全育成事業

1階リニューアル工事のため	令和2年1月20日～2月13日	児童館一時休館
	令和2年2月14日～2月29日	部分開館
コロナウイルス感染拡大防止のため		
	令和2年3月4日～令和2年3月31日	臨時休館

(1) 管理運営事業 304,734千円

さぬきこどもの国の施設・設備等の維持管理を行った。児童館展示物の修繕や屋外歩道（園内）の整備を行い、来園者の安全性の向上を図った。

県内だけでなく、県外や国外からの来園者に向けた施設PRや、外国人来園者に対応できるよう香川県観光協会に加盟し、翻訳や電話での三者間通話等のサービスを導入するとともに、公衆無線LANサービス「かがわWi-Fi」を活用し、来園者サービスの充実を図った。また、空港周辺施設と連携して幅広い年齢層の利用促進や賑わいづくりなどを推進するため、「高松空港周辺施設連絡会」を設け、その事務局を担い、「たかまつ空港周辺ガイドマップ」の多言語版（英語・簡体語・繁体語・韓国語）を発行した。

(2) 育成事業 54,338千円

① 企画事業

上半期はスペースシアターのリニューアルオープンを記念し、宇宙飛行士毛利衛氏を招いた大型企画を実施したり、宇宙天文をテーマとした企画を定期的に行い、新しくなった施設の利用促進を図った。またJAXAから依頼の「宇宙の日」記念作文絵画コンテスト企画に着手した。

その他、造形遊びやコンサート等の企画を行い、夏休みは科学系の企画を中心に、科学工作や実験ショー等も実施した。

下半期は夜間に実施した「こどもの国ナイトツアー」や東西ウィングを活用した「秋だ！発見トラベラー」など、これまでに無いタイプの企画を開催した。スペースシアターでは「アポロ計画50年」をテーマとした企画や、風景写真家KAGAYA氏を招いての講演会を開催、JAXAから依頼の「宇宙の日」記念作文絵画コンテスト企画について、作品の評価と表彰式を行った。

その他、三世代が楽しめる企画として、ハロウィンにはマジックショー、正月には雅楽の披露も行った。屋外を利用した企画としては、平成29年度から芝生広場で行っている「わんぱくキッズ」は上半期に続き下半期も行い、外遊びの楽しさを伝えた。

企画事業の日程は別紙「令和元年度 企画事業等実施報告」のとおり。

※④ こども劇場運営事業と一部重複

② スペースシアター運営事業

光学式投影機とプロジェクターの設備更新を受けて、毎日の星空の生解説に力を入れた他、宇宙やオーロラの映像美を感じることができる番組の上映を行った。

また、夏休みには、「アポロ計画50年」をテーマとした番組を期間限定で上映したり、スペースシアターを初体験する小さな子どもたちに向けて、アンパンマンの番組の上映を開始した。

プラネタリウム一般番組

プラネタリウムの星空とCG映像を組み合わせた、星と宇宙に関する下記番組を上映した。上映時間40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投影期間	内 容
一般	ムーミン谷のオーロラ	平成31年4月 ～ 令和元年度	1945年、画家・小説家のトーベ・ヤンソン氏によってムーミンは誕生した。不思議と冒険に満ちた物語は、今なお世界中の人々を魅了し続けている。そうしたムーミン初のプラネタリウム番組として制作された本作品は、映像を一新！
	星の旅ー世界編ー	平成31年4月 ～ 令和元年度	北半球から始まる旅。日本の大部分からは見えない南十字星や、南半球ならではの星空が見えてくる。北米、ハワイ、オーストラリア、ウユニ塩湖、ニュージーランド。KAGAYAが3年かけて世界各地で撮影してきた星空映像満載の番組。
	銀河鉄道の夜	平成31年4月 ～ 令和元年度	宮沢賢治の「銀河鉄道の夜」の幻想世界を、徹底考察し鮮明に再現。プラネタリウムのドームいっぱい360度に広がる銀河のパノラマ風景をお楽しみいただく。プラネタリウム番組としては異例の大ヒット作品。
	クレヨンしんちゃん 星空と学校の 七不思議だゾ！	令和元年6月 ～ 令和元年度	屋上で天体観測をしていると、誰もいない音楽室からピアノの音が聞こえてきて…。しっかり学べてしっかりおばか！しんちゃんと共に星や星座について楽しく学べる番組。
	忍たま乱太郎の 宇宙大冒険 with コズミック フロント☆NEXT ブラックホールで危機一 髪！？の段	令和元年7月 ～ 令和元年度	おなじみの乱太郎、きり丸、しんべエが登場。星の一生や星団・星雲を巡り、クライマックスはブラックホールに突入。宇宙とブラックホールの秘密に迫る番組。

	こぐま座のティオ 星空だいぼうけん	令和元年 6月 ～ 令和元年度	こぐま座のティオと一緒に、春夏秋冬の星座のお友だちと力を合わせて天の川のピンチを助けに行く。クイズに挑戦したり、みんなで歌を歌いながら大冒険に出かける参加型の作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 さぬきから宇宙へ	平成 22年 3月 ～ 令和元年度	香川県が制作した番組。スペースシアターを飛び出し、宇宙の果てまで旅をする。デジタルプラネタリウムならではの工夫と効果が満載の作品。
	さぬきこどもの国 オリジナルプラネタリウム番組 ほしのおもいで	平成 22年 3月 ～ 令和元年度	香川県が制作した番組。男の子とおばあさんの会話から、香川県の歴史や思い出をたどる作品。

プラネタリウム学習番組

分かりやすく、楽しく宇宙について学べる下記番組を上映した。

上映時間 40分（星空解説を含む）

対 象	番 組 名	投影期間	内 容
幼児 小学校 低学年	あひるのガックン おほしさまの せかいへ	平成 22年 3月 ～ 令和元年度	星の世界へやってきたあひるのガックン。わがままなガックンが、星の世界の妖精や星座達に助けられ、思いやりの気持ちが芽生える作品。
	ほしのくにで みつけた たからもの	平成 23年 5月 ～ 令和元年度	病気のキキを助けるため、主人公のたっくんがこぐま座のアルとともに、どんな病気でも治る不思議なミルクを探しに星の国へ向かうファンタジー作品。
	サラの ねがいごと	平成 25年 4月 ～ 令和元年度	主人公サラは日照り続きで今にも枯れそうなアジサイを助けるため、「くも」と「かぜ」と「カミナリ」に力を借りて、雨を降らそうとする。
	ケンタのほしさがし ～イルカのドルと だいぼうけん～	平成 26年 4月 ～ 令和元年度	ケンタの姉は星が大好き。だけど姉と遊びたいケンタは「星なんか無くなればいいんだ」と言ってしまう。すると、空に輝いていた星が全部隠れてしまったので、イルカのドルといっしょに、星を探しに行く作品。
小学校 中学年	宇宙クイズ王選手権 ～ダークキングからの 挑戦状～	平成 25年 4月 ～ 令和元年度	カズキは宇宙クイズで、ダークキングに勝たなければ太陽が奪われてしまう。ちょっと頼りないお助けキャラ「コスモ」の力を借りて、ダークキングに勝負を挑むクイズ形式の作品。

	さぬきこどもの国 デジタル学習番組 月と星のひみつ	平成 22 年 3 月 ～ 令和元年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクターの「たいようくん」と「きらりちゃん」を起用。 さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月の形の変化をはじめ、月と星について学ぶ作品。
小学校 高学年	さぬきこどもの国 デジタル学習番組 対決！月 VS 太陽	平成 22 年 3 月 ～ 令和元年度	香川県が制作した番組。さぬきこどもの国のキャラクター「たいようくん」と「きらりちゃん」が、さぬきこどもの国の竜神様の魔法を使い、月と太陽について学ぶ作品。
小学校 中学年 ～ 中学生	さぬきこどもの国 デジタル学習番組 宇宙探偵 ロッケンハイム	平成 22 年 9 月 ～ 令和元年度	香川県が制作した番組。星空の宝石シリウスがドクター・ゲイルに盗まれた。宇宙探偵ロッケンハイムが助手と共に宇宙の謎を解き、シリウスを取り戻す。物語を楽しみながら知識を身につけることができる作品。

全天周映像番組

大迫力の全天周映像で、宇宙や恐竜について学べる下記番組を上映した。上映時間は各30～40分

対 象	番 組 名	投影期間	内 容
	ティラノサウルス 最強恐竜 進化の謎	令和元年 6 月 ～ 令和元年度	史上最強の恐竜と呼ばれるティラノサウルス。謎に包まれていた真の姿が、世界各地で相次ぐ化石の新発見と、最先端の科学解析技術から明らかになってきた。ティラノサウルスはどのように進化したのか。一億年に及ぶ壮大な進化の秘密を読み解いていく。
	ウルトラマンゼロ VR ドーム版 (ティラノサウルス同時上映)	令和元年 6 月 ～ 令和元年度	シリーズ初となる 360 度特撮作品。ウルトラマンゼロとウルトラセブンの全天球バトルをプラネタリウムで見上げよう。
	かいけつゾロリ ZZ (ダブロゼット) の ひみつ	令和元年 6 月 ～ 令和元年度	かいけつゾロリ 30 周年記念作品のプラネタリウム版！コスチュームに刻まれた「ZZ」の秘密とは？かいけつゾロリ誕生の秘密がここに明かされる！
	小さな森の住人たち ～めぐる季節の いきものがたり～	令和元年 7 月 ～ 令和元年度	一人の少女の成長とそこにある自然とを繋ぐ物語。ユニークでかわいい動物たちの生活は今まで見たこともないほど生き生きと映し出され、またどこか人間を思わせるしぐさに思わずクスッと笑ってしまう。
	アポロ 11： ファースト・ステップ版	令和元年 7 月 20 日 ～9 月 1 日	1969 年 7 月 20 日、人類がアポロ 11 号により初めて月に降り立った。それから 50 年。当時の映像と音声が最新技術でよみがえる！宇宙飛行士と管制官の緊迫した交信と人類初の偉業を見届けよう。

	<p>それいけ！アンパンマン ～星の色と空の色～</p>	<p>令和元年 12月1日 ～ 令和元年度</p>	<p>きれいな夕焼けを描くゆうやけまんは、いつも絵筆をふるってきれいな夕焼けを見せてくれます。そのころ、ホラーマンから星にはいろんな色があることと、空はいろんな色に変わることを教わるドキンちゃん。 「空の色を自由にしたい！」といつものワガママを言い出します。</p>
--	----------------------------------	---------------------------------------	---

③ 工房等運営事業

工 房 名	事 業 内 容
美 術	<p>美術的な技法フロッタージュ（こすり出し）が楽しめる工作やリサイクル素材を使って作る工作、墨汁とガラス棒を用いて絵葉書を作成するプログラムやミニイベント「だれでもアート」を実施した。年齢によって工夫が見られ、制作過程を楽しめるプログラムとなった。</p>
科 学	<p>身体の仕組みを学ぶ工作や体験（実験）プログラムを実施した。ミニイベント「わくわくサイエンスタイム」では、通常プログラムとテーマを合わせて実施し、より科学の不思議に迫れるよう内容の充実を図った。</p>
音 楽	<p>乳幼児向け音楽イベント「ごきげんパーク♪」や様々な音楽活動が楽しめる「わくわくミュージックタイム」、県内で音楽活動をしている団体を出演者として招き、パフォーマンスを楽しむ「ときめき☆SHOW TIME」を行った。</p>
コンピュータ	<p>国語や算数等、学校の教科書に合わせた学習ソフトを提供した。</p>

④ こども劇場運営事業

子どもたちの健やかな心身の発達を促すため、ボールやフープなど身近な道具を使った運動遊びや親子遊び、ミュージカル・ソーや雅楽等のコンサート、高校生の活動発表やマジックショー等の企画を実施した。照明や備品、投影システム等のメンテナンスも定期的に行った。

⑤ 科学体験ゾーン等運営事業

・遊びコーナー運営

冒険的な要素を持ったネットやチューブ等を利用した複合遊具、木の玉を使った木の玉プールを提供した。遊びコーナーは、3月1日に「宇宙」をテーマとする展示物にリニューアルした。

・科学体験コーナー運営

巨大なジェットエンジン等の展示物、飛行機モビール、鳥や飛行機が飛ぶ原理等を遊びながら理解できる科学体験装置等を通して、想像力と創造性に富んだ遊びや科学体験のできる場を提供した。

・幼児コーナー運営

幼児に人気が高い、親子で靴を脱いで遊べるエアーマットスペースの他、おむつ替えや授乳ができる授乳コーナーを提供した。幼児コーナーは、3月1日に県産木材を取り入れ、子どもやから大人まで木の愛着やぬくもりを体感してもらえるスペースにリニューアルした。

⑥ ギャラリー運営事業

概ね3か月毎にテーマを設け、遊びの文化や日本の伝統行事を紹介する展示等、子どもから大人まで楽しめる参加型の展示を行った。また、さぬきこどもの国のイベント情報等を展示するとともに、絵本の閲覧やおもちゃで遊ぶコーナー等、ギャラリー機能の充実を図りながら情報の発信に努めた。

⑦ 屋外施設運営事業

・サイクルセンター運営

サイクリング自転車・マウンテンバイク自転車・変わり種自転車の貸出業務を行った。利用者が1日に1,700人を超える日もあり、大変賑わっていた。

・YS-11型航空機展示場運営

戦後、日本のメーカーが開発した初の旅客機であるYS-11型航空機の機内公開を行った。多くの子どものみならず、大人たちも操縦席に座り、パイロット気分を味わっていた。

・琴電車両60形62号展示場運営

戦前・戦後にわたり、日本一長く走り続けた電車である琴電車両60形62号の車内公開を行った。座席に座り、乗車気分を味わうだけでなく、運転席に座り、車内アナウンスや運転手気分を味わう姿が見られた。

・芝生広場運営

子どもたちのくつろぎの場や屋外の飲食スペースとして提供するとともに、こどもフェスティバル等の各種行事を行った。また、ミルキーウェイ（流水路）では、春から秋にかけて多くの子ども達が水遊びを楽しんでいた。

(3) 支援・啓発事業

9,791千円

本県の児童健全育成に係る中核的な施設として、県内の子育て支援に携わる人を対象とした研修会の開催や、県内児童館の活性化を図る事業を実施した。

① 児童館運営支援事業

子どもの健全育成や子育て支援に関わる支援者を対象とした研修会を開催し、子育て支援のあり方などについて学び、支援者としての資質向上を図った。県内児童館活動の活性化を目的に活動経費の一部を助成する「児童館活動サポート助成事業」や、児童館、子育て支援施設等の遊びの充実を図ることを目的に遊びの道具を貸し出す「あそびのサポート事業」を行った。また、香川県児童館連絡協議会事務局の運営を行った。

(児童館職員等研修会の開催状況)

回	開催日	場 所	対 象	内 容
1	4月23日(火) 9:30~11:30	香川県社会福祉 総合センター	児童館職員・ 行政担当者	「地域を巻き込んだ児童館支援事業」実践報告 報告者：宮川 裕恵（高松市国分児童館） 廣瀬 恵美子（さぬき市寒川児童館） 「改正児童館ガイドライン説明会」 講師：（一財）児童健全育成推進財団 総務部長 阿南 健太郎 (34人)
2	5月29日(水) 13:00~15:00	さぬきこどもの国	児童館長 児童厚生員等 放課後児童 クラブ職員	令和元年度第1回香川県児童館職員等研修会 「健全育成論～未来を担う子どもたちに私たち 大人は何ができるか～」 講師：えひめこどもの城 園長 敷村 一元 (43人)
3	6月21日(金) 10:00~15:00	さぬきこどもの国	児童館長 児童厚生員等 放課後児童 クラブ職員	令和元年度第2回香川県児童館職員等研修会 午前「集団援助活動」 講師：四国学院大学 社会福祉学部 助教 北川 裕美子 午後「ゲーム・運動遊び ～今日はなにをしてあそぼっかな～」 講師：岩手県立児童館いわて子どもの森 チーフプレーリーダー 長崎 由紀 (午前:35人、午後:27人)
4	9月25日(水) 10:00~12:00	さぬきこどもの国	児童館長 児童館職員 行政関係者 放課後児童 クラブ職員	令和元年度第3回児童館職員等研修会スキル アップ研修 「当事者の視点から考える子どもの権利」 講師：四国学院大学 社会福祉学部 浜田 知美 (29人)

5	11月20日(水) 10:00～15:00	さぬきこどもの国	児童館長 児童厚生員 放課後児童 クラブ職員等	令和元年度第4回香川県児童館職員等研修会 午前「子どもをわくわく・どきどき ・にこにこさせるために」 講師：香川大学教育学部 副学長・教授 山神 眞一 午後「幸せってなんだっけ？ ～虐待防止に向けて私たちにできること～」 講師：(一財)児童虐待防止機構 オレンジCAPO 理事長 島田 妙子 (午前：25人、午後：32人)
6	1月17日(金) 10:30～15:00	さぬきこどもの国	児童館長 児童厚生員 放課後児童 クラブ職員等	令和元年度第5回香川県児童館職員等研修会 午前「児童期の子どもの生活と求められる関わり」 講師：NPO法人わははネット 常田 美穂 午後「安全指導・安全管理」 講師：品川区児童センター 統括リーダー 出口 貴史 (午前：25人、午後：23人)

(支援者研修会開催状況)

回	日時	場所	対象	内容
1	9月6日(金) 13:30～15:00	さぬきこどもの国 研修室	県内の 子育て支援に 携わる方	「防災×あそび=防災意識UP」 講師：有限会社ヒゲプロ 来馬 涼子・勝村 穂菜実 (18人)
2	10月25日(金) 10:00～12:00	さぬきこどもの国	県内の 子育て支援に 携わる方	「あそびイロイロ ～あそぼう・うたおう・ふれあおう～」 講師：ロケットくれよん (27人)

② ボランティア事業

さぬきこどもの国のボランティアを対象に研修講座を開催し、スキルアップやボランティア同士の交流を図った。ボランティアの募集・登録については、随時募集を行い意欲的な人材の確保を行った(既登録者数114人)。また、作品制作や絵本の読み聞かせを中心とした自主企画等を行った。

さぬきこどもの国のボランティア活動の活性化や活動の場を広げることを目的に、ボランティア自身が企画した遊びを持って県内の児童館へ出向く「出張！わくティア事業」を3回実施した。また、高校生を対象としたボランティア体験事業「高校生1DAYボランティア」を6回開催した。

(ボランティア研修講座の開催状況)

回	日時	場所	対象	内容
1	5月26日(日) 10:30～12:00	さぬきこどもの国	さぬきこどもの 国ボランティア	「絵本がつなぐ出会い絵本がつなぐ親子」 講師：聞かせ屋。けいたろう (19人)

2	11月16日(土) 10:00~12:00	さぬきこどもの国	さぬきこどもの 国ボランティア	「第2回ボランティア研修会」 講師：遊び創造集団 Xing(クロッシング) 代表 金川 直美 (20人)
---	--------------------------	----------	--------------------	---

③ 広報啓発事業

子育て支援や地域児童館に関する情報等を掲載した「さぬきこどもの国NEWS」を偶数月に発行し、県民に広く情報を周知した。発行部数については、平成28年度より県内の小学4年生にも配布することとし、各回10,000部増刷し40,000部ずつの発行とした。また、HPやFacebookに情報を掲載した他、積極的にマスコミへの情報提供にも努めた。

④ 調査研究・情報提供事業

調査研究事業は、数年に1回のペースで冊子を発行しているが、今年度はその準備期間として、遊びのプログラムの記録を行った。その他に情報提供事業として、児童館2階の子育て支援団体の活動チラシの設置コーナーでは家庭や支援者に対する情報提供を行った他、閲覧用図書等の充実に努め、定期的に入替を行った。

⑤ 相談事業

- ・子育て相談「はぐくみRoom」の開催

臨床心理士による子育て相談活動を毎週土曜日に実施し、0才から18才までの子どもの保護者からの個別相談を受けた。

(実績：はぐくみRoom42回 相談者数58人)

- ・子育て相談「はぐくみ広場」の開催

助産師や栄養士による子育て相談活動を隔週木曜日と毎月第3土曜日に実施した。

(実績：はぐくみ広場29回 相談者数101人)

- ・子育て相談事業「びいーんずclub」の開催

乳幼児期『Babies』と思春期『Teens』の保護者を対象にワークショップや講座等を行うことで、それぞれの子どもののかかわり方を学び、子どもとの良好な関係づくりを図った。

(Babies編4回 Teens編3回 合同1回)

- ・地域団体・子育て支援関係団体等と連携した相談事業の実施

毎月第2土曜日に「助産師のほっと相談室」を一般社団法人香川県助産師会と共同開催し、奇数月の第3土曜日には「まちの保健室」を公益社団法人香川県看護協会と共同開催した。また、子どもの発達に不安を抱える保護者

を対象に、相談者と同じ立場にあるペアレントメンターが相談や助言を行う「ペアメンCafé」を3回開催した。

⑥ ネットワークづくり事業

さぬきこどもの国で実施している遊びのプログラムを持って県内の児童館、放課後児童クラブ、子育て支援施設等に職員が出向く「遊びの宅配便」を県内70か所で実施した。また、今年度の新規事業として、これまであまり児童館を利用したことがない層に対して、児童館をPRする「動く！あそびパークin丸亀町グリーン」を丸亀町グリーンけやき広場で6回、高松常磐町商店街で1回実施した。その他、当館職員が講師として出向く「支援者向け講師派遣事業～遊びについて考える会～」を県内13か所で実施した。

⑦ 子育て支援事業

親子で遊ぶ場を提供することにより、親子の関係づくりや親・子ども同士の交流を促進し、子育ての楽しさを実感できるように幅広く子育て支援事業を実施した。

・おやこあそびネットワーク事業「おやこあそびParty☆」の開催（2回実施）

地域で親子遊びを主とする活動を行う子育て支援団体と協働で親子遊びのイベントを実施し、参加者に様々な親子遊びを提供するとともに、子育て支援情報や団体の活動内容を紹介した。

・「親子であそぼ！ぐう・ちよき・ぱぁ」の開催（19回実施）

スキンシップ遊びやダイナミックな活動等の遊びプログラムを通して、親子の良好な関係づくりを促した。

・「かぞく・ツナグ・あそび」の開催（10回実施）

「家族で遊びながら感じる、つながる」をテーマにしたイベントを実施した。家族で一緒に活動する中で、子どもの成長を感じ、子どもと過ごすかけがえのない時間に気づき、共通の話題を持つことで、親子や家族間のコミュニケーションを更に深めた。

・「だんらんtime」の開催（10回実施）

様々なカードゲームやボードゲームを提供し、親子や祖父母など世代間の交流を図る「だんらんtime」を毎月第2土曜日に開催した。

・「モクモクおもちゃ広場」の開催（1回実施）

香川県環境森林部みどり整備課との共催で、香川県産ヒノキでできた2,000個の積み木やボールプール、ジャングルジム、その他、木製ままごと

セット等いろいろな木のおもちゃで遊べる広場を実施した。

・「はぐくみ×カレッジ」の開催

地域の大学（5校）と協働で、親子のスキンシップが図れる遊びのプログラムを企画し実施した。

（はぐくみ×カレッジの開催状況）

回	日時	共催大学	内容
1	6月23日（日） ①10:30～11:15 ②11:45～12:30 ③13:30～14:15 ④14:45～15:30	高松短期大学保育学科	①④「探し出せ！ノロリの宝」 海賊に盗まれたノロリの宝をスタンプラリー形式で取り戻す遊びを実施。 ②③「おさんぽ」 動物園や魚屋さんなど、いろいろなお店屋さん にちなんだふれあい遊びやダンスなどを行った。 (①50人 ②80人 ③50人 ④70人)
2	8月21日（水） ①13:00～13:40 ②14:30～15:10	香川県立保健医療大学 笑いヨガサークル	「忍者修行」の要素を取り入れた笑いヨガを親子で体験した。 (①35人 ②37人)
3	9月29日（日） ①10:30～12:00 ②13:30～15:00	香川短期大学子ども学科	サッカー、ラグビーなどボールを使った遊びに親子で挑戦した。 (①200人 ②165人)
4	12月8日（土） ①10:30～12:00 ②13:30～15:00	四国学院大学社会福祉学部 保育士養成コース	クリスマス为主题に、ふれあい遊びやゲーム、制作等を実施した。 (①40人 ②40人)
5	2月23日（日） ①10:30～12:00 ②13:30～15:00	香川大学教育学部 幼児教育コース	「魔法学校」をテーマに親子あそびを行った。 (①150人 ②130人)

収 1 さぬきこどもの国における自動販売機設置等事業

自主事業

収入 22,891千円

支出 17,362千円

当園は近隣に飲食店及び小売店等が立地していないため、来園者の利便性が図れるよう、香川県から行政財産の目的外使用許可を得て、館内に直営の喫茶コーナーを設けており、季節に応じたメニューを提供するとともに、土日祝日の弁当販売や喫茶コーナー独自のイベントを実施する等、主体的にサービス提供を行うことができた。また、喫茶利用者を対象に年4回のうち下半期2回のアンケート調査を行い、ニーズの把握に努め、新しいメニューの開発や提供を行った。

園内各所には、飲料やアイスクリーム・菓子などの自動販売機を設置。インフォメーションでは、オムツやタオル、Tシャツ等の物品販売を行い、来園者の利便性の向上を図った。

令和元年度 企画事業等実施報告

令和元年度の企画事業は、スペースシアターのリニューアルオープンに絡めた企画を年間を通して定期的で開催し、新しくなった施設の利用促進を図るとともに、子どもたちの宇宙や科学技術への興味関心を育んだ。また、昨年引き続き県内の中高生の活動発表を企画事業に取り込み、来園者の子どもたちとの触れ合いを通して将来の子どもたちの夢につなげた。その他、親子で夜の児童館をめぐる企画（ナイトツアー）や東西ウィングを散策する企画など、施設の特性を生かしたユニークな企画にも挑戦した。（★…シアターリニューアルオープン関連企画）

月	日（曜）	事業名	参加人数
4	14（日）	① ★スペースシアターリニューアルオープン企画・式典	601人
	28（日）29（月・祝）	② ★開園記念日の集い～みんなの地球表彰式・宇宙すごろくで遊ぼう～	1,170人
5	3（金・祝）	③ 児童館フェスティバル2019（劇場・芝生）【大型】	9,100人
	4（土・祝）	④ ★こどもフェスティバル2019（芝生）【大型】※テーマ「星・宇宙」	9,100人
	5（日・祝）	⑤ ★こどもフェスティバル2019（芝生）【大型】※テーマ「星・宇宙」	8,900人
	6（月・休）	⑥ funfun!ミュージック♪（劇場）	270人
6	2（日）	⑦ 第14回人権フェスティバルinたかまつ（劇場・芝生）【大型】※高松市その他との共催	1,700人
	16（日）	⑧ シモシユとあそぼ♪（劇場）	290人
	23（日）	⑨ はぐくみカレッジ①by高松短期大学（劇場）	250人
7	7（日）	⑩ めんそ〜れ！沖縄七夕まつり（工房・劇場）【大型】	2,153人
	13（土）	⑪ 半径5mの大冒険！なおやまんのヘンテコトラベル「ひえひえヒヤヒヤツアー2019」（劇場）	329人
	21（日）	⑫ 電波教室（劇場）	83人
	27（土）28（日）	⑬ ★宇宙でワクワクドキドキ☆宇宙兄さんズトークショー（シアター・こども劇場）	226人
8	3（土）	⑭ 輝け☆中高生（劇場） ※オニノコプロダクション（附属坂出中学校美術部、豊浜中学校美術部、香南中学校美術部）	585人
	16（金）17（土）	⑮ ★宇宙・科学教室 in 高松市（劇場・研修室）※NPO法人宇宙アドバイザー協会主催	135人
	18（日）	⑯ よろしくメカボットby香川高専（研修室）※香川高等専門学校 詫間キャンパス	72人
	21（水）	⑰ はぐくみカレッジ②by香川県立保健医療大学（劇場）	72人
9	16（月・祝）	⑱ 劇団プチミュージカル☆リトルマーメイド（劇場） ※劇団プチミュージカルとの共催	200人
	23（月・祝）	⑲ SWJO JAZZコンサート♪（劇場）	400人
	29（日）	⑳ はぐくみカレッジ③by香川短期大学（劇場）	365人
10	6（日）	㉑ かがわ子育て支援フェスティバル2019（劇場・芝生）【大型】	12,000人
	19（土）	㉒ ★KAGAYA氏講演会（シアター）	180人
	22（火・祝）	㉓ カンボジアのお兄さんお姉さんと交流しよう！※（公社）セカンドハンドとの共催	33人
	27（日）	㉔ ハロウィン☆マジック（劇場）	450人
11	3（日・祝）	㉕ こどもの国ナイトツアー～未知との遭遇あるカモネ？～（館内）	39人
	10（日）	㉖ 輝け☆中高生②（劇場）※香川中央高等学校ウエイトリフティング部	75人
	23（土・祝）24（日）	㉗ 秋だ！発見トラベラー（屋外）	642人
12	8（日）	㉘ はぐくみカレッジ④by四国学院大学（劇場）	80人
	15（日）	㉙ ★令和元年「宇宙の日」記念 全国小・中学生作文絵画コンテスト表彰式 ※応募館として協力（作品募集期間7月下旬～9月12日）主催：文部科学省・JAXA他	49人
	15（日）	㉚ ★月面着陸から50年「ふしぎな宇宙の、すてきなお話 ～月、その先の宇宙へ～」（シアター）	121人
	22（日）	㉛ ミュージカルソウ☆クリスマスコンサート～（劇場）	179人
1	3（金）	㉜ ★新春初笑い！星兄の爆笑プラネタリウムショー（シアター）	394人
	13（月・祝）	㉝ 新春！雅楽演奏会	400人
2	23（日・祝）	㉞ はぐくみカレッジ⑤by香川大学（劇場）	280人
3	1（日）	㉟ わくわく児童館1階リニューアル記念式典【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	
	8（日）	㊱ 日赤防災企画（劇場）※日赤香川県支部との共催【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	
	20（金・祝）	㊲ ★やっぱり虫が好き。（シアター・劇場）【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	
	22（日）	㊳ ちいさな名画を描いてみよう！【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	
	29（日）	㊴ ファミリーコンサート（劇場）【新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止】	

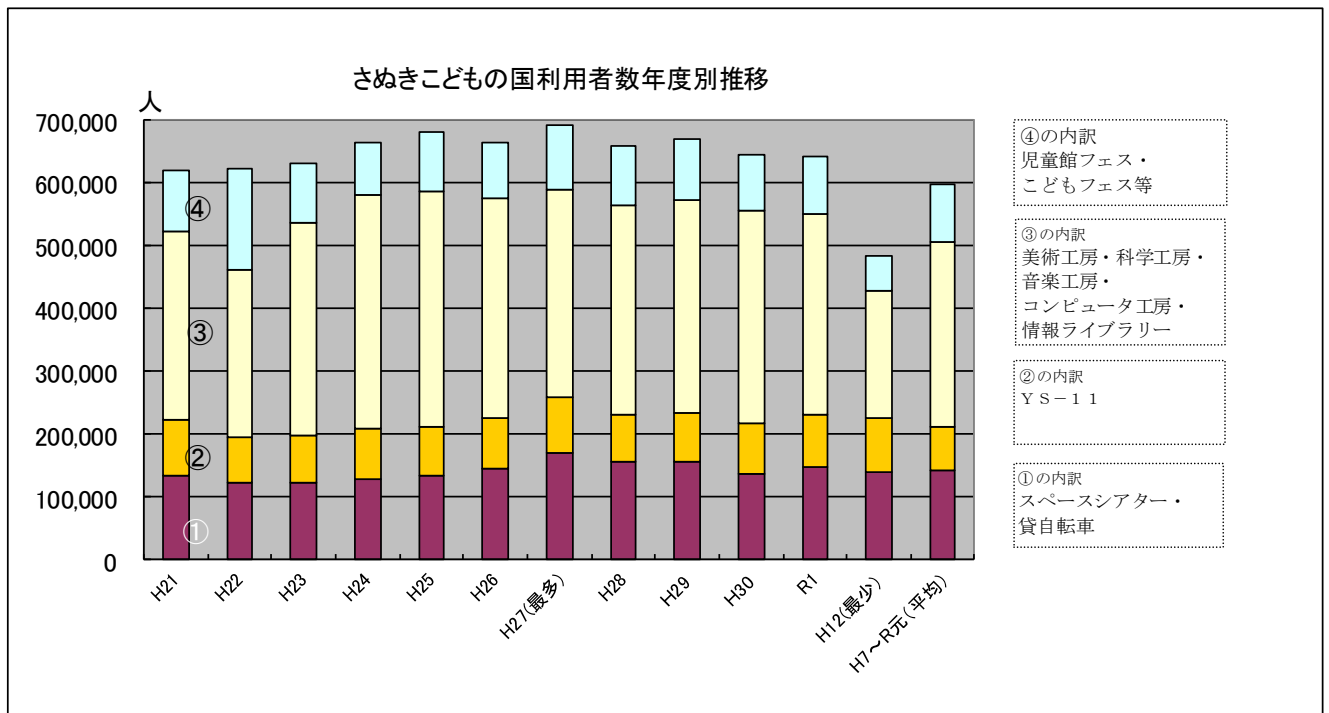
さぬきこどもの国利用者数年度別推移

(単位：人)

区分	来園者数		有料施設利用者数 (スペースシアター・貸自転車)		YS-11見学者数		工房等利用者数		イベント等参加者数	
	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数	利用者数	指数
22年度	620,964	90	121,098	72	73,958	83	264,683	80	161,225	156
23年度	630,534	91	121,814	72	74,538	84	340,715	103	93,467	91
24年度	664,809	96	128,929	76	80,285	91	370,227	112	85,368	83
25年度	680,006	98	132,916	79	77,857	88	373,920	113	95,313	92
26年度	664,372	96	145,493	86	80,330	91	349,412	105	89,137	86
27年度	692,318	100	168,766	100	88,661	100	331,651	100	103,240	100
28年度	658,782	95	155,803	92	75,205	85	333,052	100	95,034	92
29年度	671,483	97	155,554	92	77,533	87	338,040	102	100,356	97
30年度	645,287	93	135,468	80	81,155	92	337,888	102	90,776	88
元年度	640,726	93	146,911	87	84,372	95	317,371	96	92,072	89

※指数は27年度を100とした場合である。

参考	12年度 (最少)	482,650	70
	27年度 (最多)	692,318	100
	7～元年度 (平均)	600,089	87



公2 県立五色台少年自然センター及び県立屋島少年自然の家における給食管理等事業

3. 五色台事業所

- (1) 提供する給食等の管理業務 9,434 千円
 五色台少年自然センターにおいて、「中学校集団宿泊学習」の生徒（36校、延 11,552人）をはじめ、学校行事、子ども会活動など社会教育関係団体等の利用者並びに同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等、給食の管理業務を行った。
- (2) 施設維持管理業務 7,006 千円
 五色台少年自然センターのボイラー・公用車・寝具等の維持管理に関することを行った。
- (3) 青少年の健全育成事業 263 千円
 五色台少年自然センターとの共催により、青少年の健全育成に係る事業を行った。

五色台少年自然センターの宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分		年 度				
		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
集団宿泊学習	校数(校)	37	36	36	37	36
	宿泊利用者数(人)	17,949	12,910	13,977	11,586	11,552
	対前年度増減(人)	634	△ 5,039	1,067	△ 2,391	△ 34
上記以外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数(団体)	72	68	49	58	55
	宿泊利用者数(人)	5,090	5,486	4,121	4,309	3,545
	対前年度増減(人)	891	396	△ 1,365	188	△ 764
計	団体数(団体)	109	104	85	95	91
	宿泊利用者数(人)	23,039	18,396	18,098	15,895	15,097
	対前年度増減(人)	1,525	△ 4,643	△ 298	△ 2,203	△ 798

令和元年度青少年の健全育成事業一覧

事業名	開催日	事業内容	募集人数	応募数	参加者
星を見る会	4月20日(土) ～3月20日(金) (全10回)	大型望遠鏡を中心とした天体観測	各回 40人	218人	110人
親子自然 体験教室	5月4日(土)	小学生およびその家族を対象とした干潟の生き物観察	50人	39人	31人
	7月20日(土)	小学生およびその家族を対象とした化石レプリカ作り	30人	31人	28人
	7月21日(日)	小学生およびその家族を対象とした草木染め	30人	11人	9人
	3月22日(日)	小学生およびその家族を対象とした早春の遍路道体験	40人	中止	中止
家族でCAMP	7月13日(土) ～7月14日(日)	テント泊、野外炊事を通じてキャンプの楽しさを味わう	10 家族	10 家族	48人
アドベンチャー in 五色台	8月3日(土) ～8月5日(月)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の五色台と屋島での体験活動(野外炊事、カッター体験等)	20人	16人	15人
流れ星を見よう	8月12日(月)	ペルセウス座流星群の観察	80人	186人	78人
実践アウトドア 体験	10月20日(日)	野外活動初心者を対象に、野外炊事や事前散策などの体験	8 家族	7 家族	24人
家族で昔遊びと もちつき体験	1月11日(土) (午前・午後)	昔から伝わる凧作り体験や、杵と臼を使った伝統的な「もちつき」体験	各8 家族	14 家族	53人
天体望遠鏡教室	3月7日(土)	家族で楽しめる望遠鏡講座	5 家族	中止	中止
家族で うどん作り	3月14日(土) 3月15日(日)	「いろいろの家」での手打ちうどん作り	各6 家族	中止	中止

※「星を見る会 第2回(5月18日)、第8回(12月21日)、第9回(1月18日)」については、天候不良のため中止した。

※「天体望遠鏡教室」、「家族でうどん作り」、「星を見る会 第10回(3月20日)」及び「親子自然体験教室(3月22日)」は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。

4. 屋島事業所

(1) 給食等の管理業務

19,630 千円

屋島少年自然の家において、「中学校集団宿泊学習」の生徒（26校、延6,106人）をはじめ、小学校やスポーツ少年団等の利用者及び同施設が主催する事業の参加者に対し、食事献立の作成等の給食の管理業務及び飲料水やクラフト材料等の提供業務を行った。

(2) 青少年の健全育成事業

2,982 千円

屋島少年自然の家との共催により、親子でのキャンプ体験や自然観察活動など、児童・生徒が自然と触れ合う場を提供し、創造力の開発や自然に親しむ心の涵養など、青少年の心身の健全育成を図った。

屋島少年自然の家の宿泊利用者数

(単位：人)

利用区分 \ 年度		27年度	28年度	29年度	30年度	元年度
集団宿泊学習	校数(校)	31	26	26	28	26
	宿泊利用者数(人)	10,396	7,495	6,549	6,484	6,106
	対前年度増減(人)	△57	△2,901	△946	△65	△378
上記以外 (小・中・高校生、少年団体等)	団体数(団体)	148	170	168	181	184
	宿泊利用者数(人)	9,696	11,496	10,320	10,716	10,958
	対前年度増減(人)	△3,109	1,800	△1,176	396	242
計	団体数(団体)	179	196	194	209	210
	宿泊利用者数(人)	20,092	18,991	16,869	17,200	17,064
	対前年度増減(人)	△3,166	△1,101	△2,122	331	△136

令和元年度青少年の健全育成事業一覧

(単位：人)

事業名	開催日	事業内容	募集人数	応募数	参加者
親子でカヌー	7月29日(月) ～8月7日(水) (全10日間)	小学生(1～3年生)とその保護者を対象としたカヌー教室	60	226	52
親子でサマーキャンプ	7月20日(土) ～7月21日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした体験活動(フライングディスクゴルフ、いかだ活動、海の生き物観察、野外炊事)	36	144	35
サマーチャレンジイン屋島	7月26日(金) ～7月27日(土)	小学5年生から中学3年生を対象とした夏の屋島での体験活動(野外炊事、いかだ活動、レーザークラフト、カッター)	24	35	26
屋島で秋を探そう	11月23日(土) ～11月24日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした秋の屋島での体験活動(スコアオリエンテーリング、釣り、草木染、野外炊事)	24	33	25
親子でファイヤーマスター	12月15日(日)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした冬の屋島での火起こし体験活動	30	27	22
ウインターチャレンジイン屋島	1月11日(土) ～1月12日(日)	小学生4年生から中学3年生を対象とした冬の屋島での体験活動(屋島登山、ウォークラリー、科学実験、勾玉作り、野外炊事)	24	23	23
親子で打ち込みうどん	2月15日(土)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした冬の屋島でのうどん作り体験活動	30	24	21
屋島で春を探そう	3月7日(土)	小学生(1～6年生)とその保護者を対象とした春の屋島での体験活動(春探しハイキング、たけのご飯・豚汁作り、ネイチャーゲーム)	24	37	中止

※「屋島で春を探そう」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「中止」とした。